

# 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[トラブルシューティング](#)

## 概要

適応性があるセキュリティ アプライアンス モデル ( ASA ) で設定を保存するように試みるときそれが見られる場合この資料がこのエラーメッセージを解決するために必要なステップを記述したものです:

```
ASA# write memory
Building configuration...
[ERROR] write mem
Building configuration...
Cryptochecksum: fd8b217c 9c16140e e59864cd 7f5a0e45
```

```
%Error reading system:/running-config
(Configuration line too long)
Error executing command
[FAILED]
ASA#
```

## 前提条件

### 要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

### 使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな ( デフォルト ) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

## トラブルシューティング

ASA の **write memory** コマンドを入力するか、または適応性がある Security Device Manager で『SAVE』をクリックするとき、ファイアウォールは永久的なストレージにメモリからの設定を書き込むように試みます (コンパクト フラッシュまたは別の方法で)。このプロセスが完了しない場合エラーメッセージは表示されるかもしれません。この例では、見られるエラーは次のとおりです:

```
[ERROR] write memory
Building configuration...
Cryptochecksum: fd8b217c 9c16140e e59864cd 7f5a0e45
%Error reading system:/running-config (Configuration line too long)
Error executing command
[FAILED]
```

このエラーを解決するために、これらのデバッグを有効にし、ファイアウォールで設定を再度保存することを試みて下さい:

- ディスク ファイルをデバッグして下さい
- ディスク ファイルシステムをデバッグして下さい
- ディスク ファイル詳細表示をデバッグして下さい

特定の問題のあらゆるインジケータのために表示するデバッグによって検知して下さい。たとえば、前例のエラー「設定行余りに長く」はログイン バナー 設定が原因でした。デバッグはこのメッセージを表示する:

```
ch_running_config: Write failed, following config line exceeds 512 characters:
ASA# banner value groupPolicy_VPN attributes
```

バナー サイズのリダクションはエラーを除去し、設定が正常に保存されるようにしました。